



シングルレバー 混合栓

台付タイプ

取扱施工説明書

〔二つ穴タイプ〕

使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。
この取扱施工説明書は、別紙「安全上のご注意」と合わせて使用してください。

このたびは、シングルレバー混合栓をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

製品同梱明細

■この取扱施工説明書の製品同梱明細は各機種ごとに表示しておりますので、施工される際に各部材を確認してください。

品番	取付穴径 (mm)	本体	立水栓用逆止弁	給水管固定ナット
185-101	φ22~26	○	○	—
185-101K	φ22~26	○	—	○
185-201	φ22~26	○	○	—
185-201K	φ22~26	○	—	○
185-203	φ22~26	○	○	—
185-203K	φ22~26	○	—	○
JKA185-301	φ22~26	○	○	—

*上記部材に加えて、
● 取扱施工説明書 ● 安全上のご注意 ● 六角レンチ ● 保証書を同梱しています。

各部のなまえ



施工に必要な工具

*品名の下に品番のある工具は弊社の製品です。

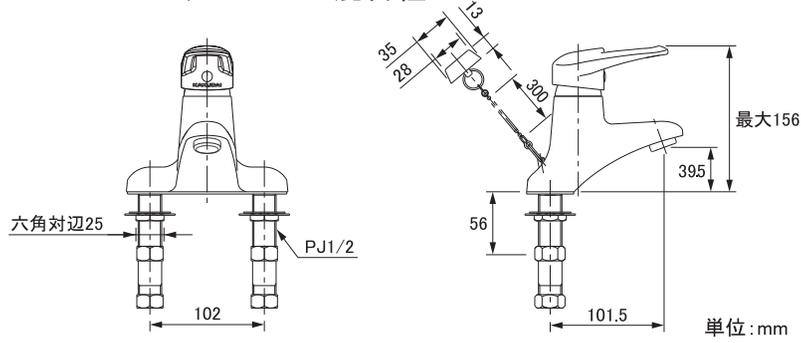
●モンキーレンチ

●水栓修理レンチ
(弊社品番: 9601)

●立カラン締め
(弊社品番: 6030)

寸法図

185-101 シングルレバー混合栓



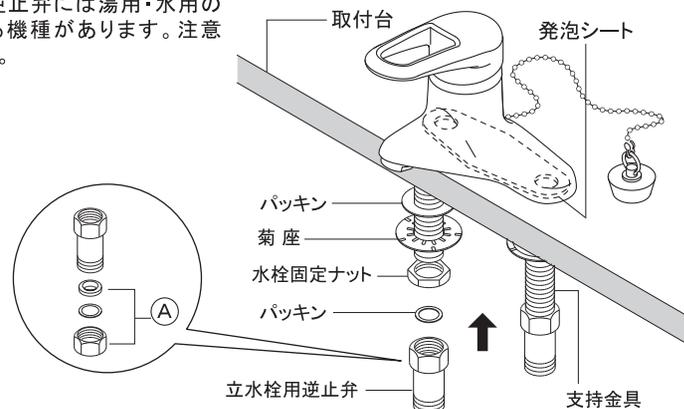
*表記寸法図は参考商品です。品番によっては、図と製品の形状・寸法が一部異なります。

取付方法

*数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから、止水栓または元栓を閉めて取付作業を行ってください。

1. 混合栓本体の取付け

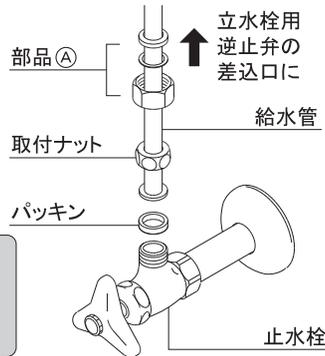
- ①支持金具より水栓固定ナット・菊座・パッキンを取外し、本体底面に発泡シートが貼付けられているのを確認します。
 - ②混合栓本体を取付台に差込みます。
 - ③パッキン・菊座の順で支持金具に差込み、水栓固定ナットを「立カラン締め」などでしっかりと締付けます。
 - ④部品①を取外した立水栓用逆止弁を支持金具に取付け、「立カラン締め」などで締付けます。
- *寒冷地仕様の場合は立水栓用逆止弁が同梱されておりませんので、この手順は必要ありません。
*立水栓用逆止弁には湯用・水用の指定のある機種があります。注意してください。



*部品①は、止水栓の給水管との接続に使用します。寒冷地仕様には部品①と同様の部品が同梱されています。

2. 給水管の接続

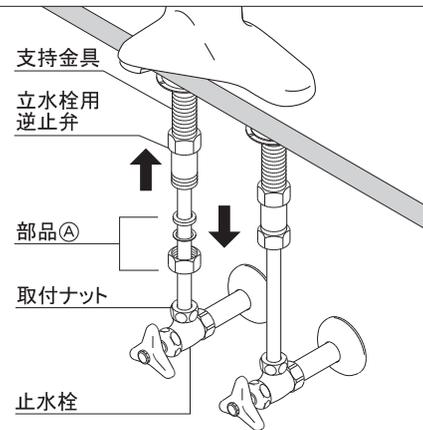
- ①止水栓の給水管に1.の④で取外した部品①を図の順番を参考にはめ込み、取付ナットを外しておきます。
 - ②給水管を立水栓用逆止弁の差込口に奥までしっかりと差込みます。
- *寒冷地仕様には立水栓用逆止弁が同梱されておりません。支持金具に部品①を用いて直接給水管を接続してください。



止水栓との接続に、フレキパイプなどは絶対に使用しないでください。水もれを起こし、家財などをぬらす恐れがあります。

3. 止水栓への接続

- ①取付ナットを止水栓に「レンチ」などで締付けて、接続します。
 - ②部品①を立水栓用逆止弁へスライドさせて「立カラン締め」などで締付けて、しっかりと固定します。
- *寒冷地仕様には立水栓用逆止弁が同梱されておりません。支持金具に部品①を用いて直接給水管を接続してください。

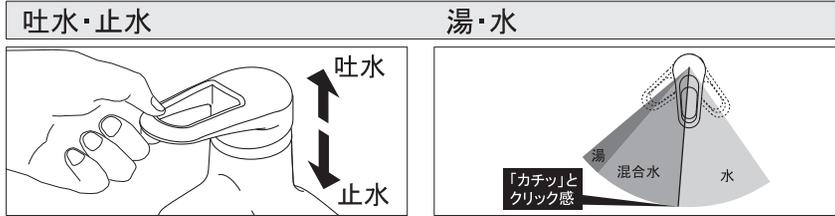


●取付後の点検

- ①止水栓または元栓を開き、各部に水もれがないかを確認してください。水もれが発見された場合は、止水栓または元栓を閉め、水もれする箇所を施工し直してください。
- ②ハンドルを開き、湯・水の混合具合を確認してください。低温しか出ない、または高温しか出ない場合は、「**こんな時には…簡単な点検と対処**」を参考に調節を行ってください。

使用方法

●ハンドルの操作方法(各品番共通)



ハンドルを上げると「吐水」、下げると「止水」します。
 ハンドルを上げた状態で真ん中より左にまわすと「湯」、右にまわすと「水」が出ます。
 *水から湯に変わる時、「カチッ」とクリック感があります。

- 湯を使用する際は、必ずハンドルを水側から開栓してください。その後ゆっくり湯側へまわし、お好みの温度に調節してください。湯側を先に開栓すると高温の湯が出て、やけどをする恐れがあります。
- ハンドルはゆっくり操作してください。急に操作しますとウォーターハンマー現象*1)を起し、配管から水もれする恐れがあります。

*1)「ドン」と大きな音がする現象のことです。水栓の不具合ではありません。

お手入れのしかた

●寒冷地用の水抜き方法

凍結の恐れがある場合は、使用後に水抜きを行ってください。

- ①配管の水抜き弁を操作して、水が出ないようにします。
- ②ハンドルを中央位置で上げ、吐水状態にします。
- ③吐水口下部の水抜き弁を取外し、水を抜きます。
*水抜き弁は水抜き以外の目的で開けないでください。
- ④ハンドルを湯側いっぱい上げて、水を抜きます。
- ⑤吐水口から水が出なくなったら、水側いっぱい上げて水を抜きます。
*水抜き後は必ずゆるめた箇所を元に戻してください。
*水栓に解氷機は絶対に使用しないでください。

⚠ 水抜きをする際は、混合栓本体や吐水口、水抜き弁が熱くなっていたり、高温の湯が出てくる恐れがありますので注意してください。やけどの恐れがあります。

●一般地用の凍結防止方法

凍結の恐れがある場合は、下記内容の予防を行ってください。

凍結の恐れがある場合は、水栓周囲の温度が0℃以下にならないようにしてください。なお、0℃以下になる場合は、以下のような方法で予防をしてください。

- 配管を保温する。
- 水栓から水を少量出しておく。
(目安として1分間に牛乳ビン1本分程度)

*保証期間内でも、凍結による破損の修理は有料になりますので、ご了承ください。

●器具のお手入れ

いつまでも美しくお使いいただくために。

- 水栓器具の金属部は…
ふだんは乾いたやわらかい布でみがき、ときどきカーワックスなどをしみこませた布でみがいでください。
- 水栓器具のプラスチック部・塗装面は…
乾いた布を使ってお手入れしてください。汚れがひどい時は、うすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭き、乾いた布で水気を拭取ってください。

クリーナーなどの目の粗い洗剤やたわし、または酸性洗剤・ベンジン・油などの使用は、金属部を傷つけたりプラスチック部・塗装面を傷めますので注意してください。

●泡沫内芯のお掃除

お願い

最初お使いになっていた時より著しく水の出が悪くなった場合は、泡沫内芯を取外して、ゴミなどの異物をブラシなどで水洗いして取除いてください。

カートリッジの交換方法

*作業の前に、必ず止水栓または元栓を閉めて止水してください。

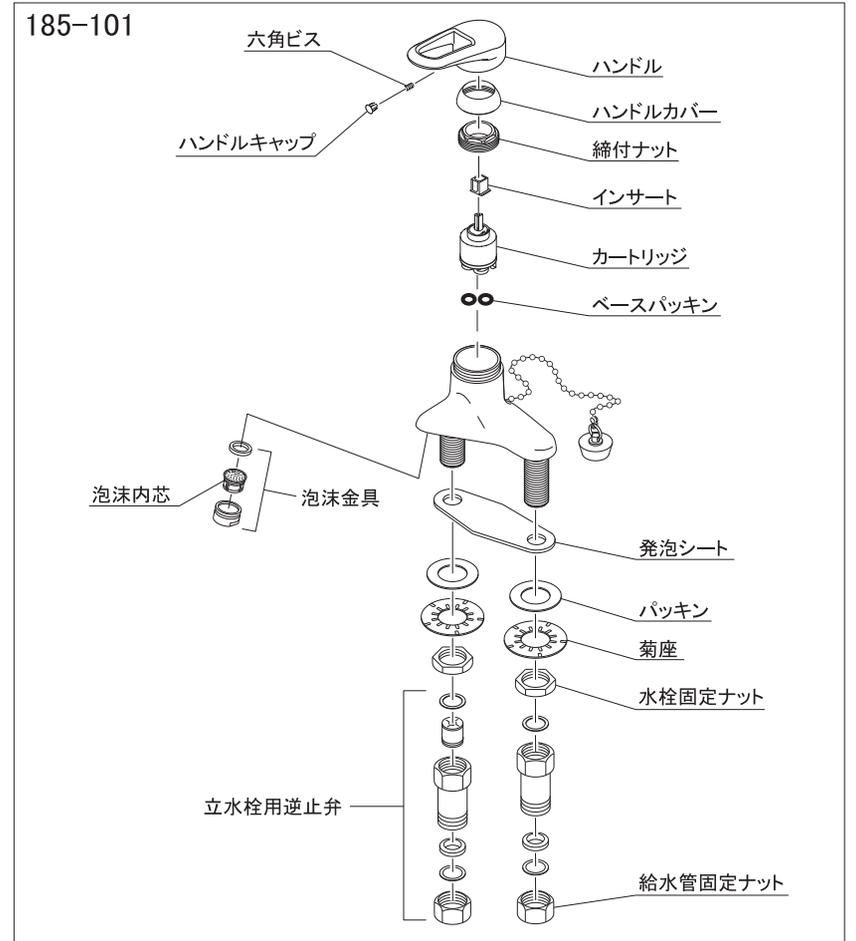
- ①ハンドルキャップを取外します。付属の「六角レンチ」で六角ビスをゆるめ、ハンドルを上へ取外します。
*六角ビスはなくさないようにしてください。
- ②ハンドルカバーを左にまわして取外します。締付ナットに「レンチ」などをかけ、左にまわして取外します。
- ③古いカートリッジを抜き取り、新しいカートリッジの底にベースパッキンがついているのを確認してから、底の凸部が混合栓本体の凹部に合うように差込んでください。
- ④①～②の逆の手順で組直してください。

*取付後は止水栓または元栓を開いて通水し、必ず漏水がないかを確認してください。

カートリッジの交換方法(つづき)

- 取付時の注意
- ハンドル内にインサートが残っている場合は、インサートを取外してください。
 - カートリッジ底にベースパッキンがあることを確認してください。
 - カートリッジ底の凸部を混合栓本体の凹部に合わせてください。
 - 締付ナットは適度な力で締付けてください。(締付け過ぎるとハンドルが操作しづらくなります。)

分解図



*表記イラストは代表品番です。品番によっては、図と製品の形状が一部異なります。
*製品改良のため、部品仕様などを予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

こんな時には…簡単な点検と対処

機能が正常に働かない時は、修理を依頼される前に上記分解図を参考に次の要領で点検を行ってください。

現象	原因	対処のしかた	
温度調整不良	高温しか出ない	●水側の止水栓が閉まっている ●給水圧より給湯圧の方が高い ●湯側の止水栓が閉まっている	●水側の止水栓を調節する ●湯側の止水栓を調節する
	低温しか出ない	●給湯圧より給水圧の方が高い ●給湯器の能力(給湯器の異常)	●水側の止水栓を調節する ●別紙「安全上のご注意」の「●使用条件」を参照してください。
吐水不良	吐水量が少ない	●湯・水側の止水栓が閉まっている ●泡沫内芯の目詰まり	●適正水量になるまで止水栓を開く ●泡沫内芯を掃除する
	全く吐水しない	●本体に湯・水がきていない ●湯・水側の止水栓が閉まっている	●湯・水の元バルブを開く ●湯・水の止水栓を開く
止水不良	止水できない	●カートリッジの異常	●カートリッジを交換する
	ハンドル下より水もれ	●締付ナットがゆるい ●カートリッジの異常	●締付ナットを締める ●カートリッジを交換する
操作しづらい	●ハンドルのガタつき	●付属の「六角レンチ」でハンドルの六角ビスを締直す	
	●締付ナットの締めすぎ ●カートリッジの異常	●締付ナットを適度な力で締直す ●カートリッジを交換する	
ハンドルがかたい	●締付ナットの締めすぎ ●カートリッジの異常	●締付ナットを適度な力で締直す ●カートリッジを交換する	

以上の点検を行っても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店(工事)にお問い合わせください。

⚠ 本体内蔵のシングルレバーカートリッジや部品などは、絶対に分解しないでください。故障の原因となります。

●修理を依頼される時は

上記の点検を行っても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店(水道工事店)にお問い合わせください。品番は、本体裏に貼付してあるラベルで確認してください。

*** 品番 ***
000-000

ご購入店名(施工業者名)



本社 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-4-4 ☎(06)6538-1124

東京 ☎(03)3552-0981 名古屋 ☎(052)504-1551 大阪 ☎(06)6730-3391 福岡 ☎(092)611-4611
 広島 ☎(082)278-2821 札幌 ☎(011)704-1511 仙台 ☎(022)239-8371
 1214GF M-A9976A

無断転載・複写を禁ず